



2026年 10月9日[金]ー11月29日[日]

●前期:10月9日(金)～11月1日(日) ●後期:11月3日(火・祝)～29日(日)

熊本県立美術館本館 第1展示室

凡例

- ・作品番号は展示の順序とは一致しませんが、本展図録および会場内の番号と一致します。
- ・「指定」項に記した◎は国宝、○は国指定重要文化財、○は熊本県指定重要文化財、□は市町村指定文化財を示します。
- ・作品保護のため、会期中に一部展示替えを実施します。
- ・都合により、展示内容は予告なく変更になる場合があります。

美術館からのお願い

- ・展示室内の作品は一部を除き、動画、写真撮影はご遠慮ください。
- ・展示室内での飲食(水を含む)はご遠慮ください。ペットボトルや水筒はバッグ等にしまっ
- ・ていただくか、コインロッカーもしくは受付に預けてください。
- ・携帯電話・スマートフォンは電源を切るかマナーモードに設定し、通話はお控えください。
- ・会場内では鉛筆をご使用ください(貸出用の鉛筆があります)。
- ・傘や大きな手荷物は受付に預けてください。
- ・展示室内での会話は静かな声でお願いします。



No	指定	作品名	作者・産地・出土地	時代	所蔵先	展示期間
プロローグ 仙像、肥後へ 細川護立コレクションと熊本の渡来仙						
1	◎	銅造如来坐像		中国・南北朝時代(宋)	元嘉14年(437) 東京・永青文庫蔵	通期
2	◎	石造菩薩半跏像		中国・南北朝時代(北魏)(6世紀)	東京・永青文庫蔵	通期
3	□	銅造阿弥陀如来坐像		中国・元～明時代(14～15世紀)	合志市・今町座組蔵	通期
4	□	銅造如来形坐像		朝鮮半島・高麗時代(11～12世紀)	玉名市・大覚寺蔵	通期
5		銅造誕生仏立像		朝鮮半島・高麗時代(11世紀)	玉名市・広福寺蔵 熊本県立美術館寄託	通期
第1章 古代の肥後 祈りのはじまり						
6		銅造菩薩立像	山鹿市・鞠智城跡出土	飛鳥時代(7世紀)	熊本県教育委員会蔵	通期
7		銅造誕生仏立像		飛鳥～奈良時代(7～8世紀)	玉名市・広福寺蔵 熊本県立美術館寄託	通期
8	○	木造地藏菩薩立像		平安時代(9世紀)	山鹿市・康平寺蔵	前期
9	○	木造天部立像		平安時代(10世紀)	美里町・福城寺蔵	通期
10	□	木造童子形立像		平安時代(10～11世紀)	荒尾市・賀庭寺跡保存会蔵 熊本県立美術館寄託	通期
第2章 平安時代後期 在地領主の造像						
11		木造釈迦如来坐像		平安時代 大治5年(1130)	個人蔵 熊本県立美術館寄託	通期
12	○	木造不動明王立像		平安時代(12世紀)	人吉市・願成寺蔵	通期
13	◎	木造毘沙門天立像		平安時代(12世紀)	山江村・高寺院蔵	通期
14	◎	木造毘沙門天立像		平安時代 仁平2年(1152)	あさぎり町・阿蘇釈迦堂蔵	通期
15	◎	木造天部立像		平安時代(12世紀)	あさぎり町・阿蘇釈迦堂蔵	通期
16	◎	木造毘沙門天立像	仏師僧経助作	平安時代 久寿3年(1156)	あさぎり町・勝福寺跡毘沙門堂蔵	通期
第3章 鎌倉時代 西遷する人とほとけ						
17	◎	木造釈迦如来立像		鎌倉時代(13世紀)	美里町・福城寺蔵	通期
18	◎	木造阿弥陀如来坐像及び両脇侍立像	實明作	鎌倉時代 寛喜元年(1229)	湯前町・明導寺蔵(管理団体・湯前町) 浄心寺(城泉寺)阿弥陀堂安置	通期
19	◎	木造阿弥陀如来坐像		鎌倉時代(13世紀)	人吉市・願成寺蔵	通期
20	○	木造毘沙門天立像		鎌倉時代(13世紀)	南小国町・満願寺蔵	通期
21	○	木造釈迦如来坐像		鎌倉時代 正元2年(1260)	宇土市・如来寺蔵	通期

No	指定	作品名	作者・産地・出土地	時代	所蔵先	展示期間
22	○	木造薬師如来坐像		鎌倉時代 正元2年(1260)	宇土市・如来寺蔵	通期
23	○	木造阿弥陀如来坐像		鎌倉時代 正元2年(1260)	宇土市・如来寺蔵	通期
24	◎	木造観音菩薩立像	法印院玄作	鎌倉時代 永仁3年(1295)	多良木町・青蓮寺蔵	通期
25	◎	木造勢至菩薩立像	法印院玄作	鎌倉時代 永仁3年(1295)	多良木町・青蓮寺蔵	通期
26		木造阿弥陀如来立像		鎌倉時代(13世紀)	玉名市・大覚寺蔵	通期
27	○	木造帝釈天立像		鎌倉時代 正和元年(1312)	山鹿市・康平寺蔵	前期

特別公開 国宝 木造准胝観音菩薩立像 肥後定慶のみほとけ

28	◎	木造准胝観音菩薩立像	肥後別當定慶作	鎌倉時代 貞応3年(1224)	京都・大報恩寺蔵	通期
29	◎	准胝陀羅尼經		鎌倉時代 貞応3年(1224)	京都・大報恩寺蔵	巻替え
30	◎	馬頭念誦儀軌 下巻	明増筆	鎌倉時代 貞応3年(1224)4月29日	京都・大報恩寺蔵	前期
31	◎	如意心陀羅尼呪經	明増筆	鎌倉時代 貞応3年(1224)4月25日	京都・大報恩寺蔵	後期

第4章 南北朝～室町時代 多様化する信仰と様式

32	○	木造釈迦如来及び両脇侍坐像	院□作	南北朝時代 正平25年(1370)	御船町・東禅寺蔵	通期
33	□	木造十一面観音菩薩立像	慧麟作	室町時代 応仁3年(1469)	山江村・城山観音堂安置 山江村歴史民俗資料館保管	通期
34	□	木造薬師如来坐像	中尾善四郎藤春作	室町時代 大永7年(1527)	菊池市・南福寺蔵	通期
35	◎	木造薬師如来立像		室町時代(15～16世紀)	八代市・医王寺蔵	通期

第5章 祈りの危機と美術館の調査事業

36	○	木造十一面観音菩薩立像		平安時代(11～12世紀)	南小国町・千光寺観音様氏子会蔵	通期
37		木造如意輪観音菩薩坐像	七条左京隆範作	室町時代 文明9年(1477)	熊本県立美術館蔵	通期
38		木造広目天立像		江戸時代(17世紀)	熊本県立美術館蔵	通期
39	◎	木造釈迦如来坐像		平安時代(12世紀)	あさぎり町・阿蘇釈迦堂蔵	通期
40	□	木造男神坐像		平安～鎌倉時代(12～13世紀)	熊本市・菱形八幡宮蔵 熊本県立美術館寄託	通期
41	□	木造女神坐像		平安～鎌倉時代(12～13世紀)	熊本市・菱形八幡宮蔵 熊本県立美術館寄託	通期
42	○	木造十一面観音菩薩立像		平安時代(12世紀)	阿蘇市・西巖殿寺蔵 熊本県立美術館寄託	通期
43	◎	懷良親王仏舎利寄進状	西巖殿寺宛	寄進状:南北朝時代 天授元年(1376)11月3日付 相伝状写:南北朝時代 正平14年(1369)9月8日付	西巖殿寺文書 阿蘇市・西巖殿寺蔵 熊本県立美術館寄託	後期
44	◎	紺紙金字般若心經	後奈良天皇宸筆	室町時代(16世紀)	西巖殿寺文書 阿蘇市・西巖殿寺蔵 熊本県立美術館寄託	前期
45	◎	阿蘇惟豊添状	西巖殿寺成満院・萬福院・ 一山衆徒中・御同宿中宛	室町時代 天文14年(1545)5月28日	西巖殿寺文書 阿蘇市・西巖殿寺蔵 熊本県立美術館寄託	前期
46	◎	木造十一面観音菩薩立像		鎌倉時代 正元2年(1260)	熊本市・報恩寺蔵	通期
47	◎	大渡橋幹縁疏	寒巖義尹筆	鎌倉時代 建治2年(1276)5月	寒巖義尹文書 熊本市・大慈寺蔵 熊本県立美術館寄託	前期
48	◎	大渡橋供養草記	寒巖義尹筆	鎌倉時代 弘安元年(1278)7月晦日	寒巖義尹文書 熊本市・大慈寺蔵 熊本県立美術館寄託	後期
49	◎	大慈寺伽藍草創偈	寒巖義尹筆	鎌倉時代 弘安6年(1283)	寒巖義尹文書 熊本市・大慈寺蔵 熊本県立美術館寄託	後期
50	□	木造千手観音菩薩立像	元竺作	頭部:南北朝～室町時代(14～15)世紀 体部:室町時代 大永2年(1522)	熊本市・立福寺跡観音堂蔵	通期
51	□	木造薬師如来坐像	和州住権少僧都快審作	室町時代 元亀2年(1571)	御船町・金剛院蔵 御船町教育委員会保管	通期
52		木造薬師如来及び両脇侍立像		室町時代(16世紀)	相良村・八ツ田薬師堂安置 山江村歴史民俗資料館寄託	通期
53	□	銅造不動明王・毘沙門天脇侍懸仏		室町時代 応永16年(1409)	人吉市・青井阿蘇神社蔵	通期
54	□	板絵御正体 十一面観音	杉原市介筆	桃山時代 慶長15年(1610)	人吉市・青井阿蘇神社蔵	通期
55	□	板絵御正体 不動明王	杉原市介筆	桃山時代 慶長15年(1610)	人吉市・青井阿蘇神社蔵	通期
56	□	板絵御正体 毘沙門天	杉原市介筆	桃山時代 慶長15年(1610)	人吉市・青井阿蘇神社蔵	通期
57		刀 銘平安城居住高井越前守 源信吉作之(以下略)	源信吉作	江戸時代 寛文5年(1655)	人吉市・青井阿蘇神社蔵	通期